

2020 年度学力試験問題の
「出題意図」・「解答例」・「評価ポイント」について

数 学 【昼間コース 一般入試：前期日程】

大学入試センター試験ではみることができない，問題解決にいたるプロセスをみることに主眼を置いている。ただし，記述式文章題のみではバランスを欠く恐れがあるので，穴埋め問題も配置している。

	出題の意図または解答例	評価ポイント
I 一群・二群共通	(解答例) (a) $\left(\frac{3}{4}, \frac{3}{4}, -\frac{3}{2}\right)$ (b) $\frac{1}{2}, 3$ (c) $\frac{1}{2}x^2 + \frac{1}{3}x + \frac{1}{6}$	穴埋め問題であるので，結論のみで評価した。
II 一群・二群共通	(出題の意図) 三角関数と 2 次関数に関する基礎的能力および応用力をみる。 ※本問題では，結論に至る過程や途中計算を書く必要がある。結論が合っても思考過程や途中計算が正しいと判断できない場合，正解とならないことがある。	(1) 与えられた条件から， t のとり得る値の範囲を求められるかをみた。 (2) 三角関数の公式を適切に利用し， y を t で表すことができるかをみた。 (3) 設問 (1) で求めた範囲において，設問 (2) で求めた 2 次関数の値域を求められるかをみた。また，数の大小を適切に比較できているかをみた。
III 一群・二群共通	(解答例) (ア) 337 (イ) 870 (ウ) $\frac{1}{4}$	穴埋め問題であるので，結論のみで評価した。

	出題の意図または解答例	評価ポイント
IV 一群	<p>(出題の意図)</p> <p>微分法に関する基礎的能力および応用力をみる。</p> <p>※本問題では、結論に至る過程や途中計算を書く必要がある。結論が合っている場合でも思考過程や途中計算が正しいと判断できない場合、正解とならないことがある。</p>	<p>(1) 問題文を正しく読み取り、適切な手順で証明ができるかをみた。</p> <p>(2) $\triangle PCQ$ の面積を正確に求め、その最大値を微分法などを用いて求められるかをみた。</p>
V 二群	<p>(出題の意図)</p> <p>積分法に関する基礎的能力および応用力をみる。</p> <p>※本問題では、結論に至る過程や途中計算を書く必要がある。結論が合っている場合でも思考過程や途中計算が正しいと判断できない場合、正解とならないことがある。</p>	<p>どの部分の面積を求めるのかを図示するなどにより把握し、その面積を積分などを用いて数式で表現できるかをみた。</p> <p>さらに、その積分を正しく計算できるかをみた。</p>